



忘れないけど 忘れてほしくない 忘れてほしくない

ワンコイン

金曜シネマ

DVD版 舞台「フクギの雫」

～宮森小学校米軍墜落事故から51年～

2010年10月23日 名古屋天白文化小劇場で上演、収録 82分

3月9日（金） 18：30～

名古屋市女性会館 第3研修室

地下鉄名城線 東別院下車東へ徒歩3分

※3月は第二金曜日開催です

運営協力カンパ 500円



★ 舞台「フクギの雫」

～忘れないけど忘れてほしくない
忘れてほしくない～

半世紀前の宮森小学校米軍ジェット機墜落事件を風化させてはならないと、沖縄の若者たちが『ハーフセンチュリー宮森』を結成しました。そして、遺族や体験者の方々に聞き取りを重ね、舞台「フクギの雫」を創りました。

米軍ジェット機墜落によって、なぎ倒された校庭のフクギの木から流れ出るミルク色の樹液が、墜落したミルク給食時の惨状と重なり、遺族の深い悲しみと拭いきれない涙を「フクギの雫」というタイトルに託しました。

〈宮森小学校米軍ジェット機墜落事件〉

1959年6月30日 午前10時40分頃、米空軍のF-100Dジェット戦闘機が火を噴きながら沖縄県旧石川市（現うるま市）の市街地に墜落。宮森小学校は直撃を受け、爆発によって一帯は火の海となりました。

死者17名（児童11人、一般6人）の尊い命が一瞬にして奪われ、210人が負傷しました。3教室、公民館1棟、民家17棟が全焼、2教室、民家8棟が半焼しました。

世界に類を見ない大惨事となった米軍ジェット機墜落事件ですが、米軍は現在まで墜落原因を正式に公表していません。

不戦へのネットワーク

名古屋市昭和区鶴舞3-8-10 労働文化センター201

☎ 052-3462-9805